

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先： report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年8月1日

派遣決定番号 [REDACTED]

報告回次 1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	東久留米市			代表者名	富田 竜馬
担当者部署	企画経営室			連絡先電話番号	042-470-7704
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	飯田嘉紀	連絡先E-mail	
住所	203-8555 東京都東久留米市本町3-3-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	武城 文明
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようになところがよかつたか等詳細に）	策定中のDX推進方針（案）について、当市取組みの方向性を踏まえ、他市先行事例および捕捉すべき観点を的確にアドバイスいただいた。また、DX推進に係る業務所管課とのプロジェクトの進め方について、御自身の経験をもとに外部人材の活用例（CIO補佐官等もWGに入り込み、庁内の意識変革にご尽力されている事例）をお話しください、大きな示唆をいただいた。また、DX推進を一丁目一番地とした改革改善の仕組みについてもご助言いただき、大きな助けとなった。
アドバイザーへの要望事項	特記事項なし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年7月26日	支援・助言(実地)	有	令和4年7月12日	126
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年7月26日	支援・助言（オンライン）	10時00分	14時00分	70
				活動時間（分）	170
3-2. 派遣場所	会場名	東久留米市役所6階行政経営課		最寄駅	東久留米駅
	所在地	東久留米市本町3-3-1		最寄駅からの交通手段	徒歩

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可 掲載可

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	企画経営室長、行政経営課長ほか	
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	①東久留米市DX推進方針（案）の精査 ②東久留米市財政健全経営計画（改定版）実行プランを、DX視点から改訂するにあたり設けるべき項目、改革・改善サイクルを回すために必要な仕組み項目等 ③DX人材育成のため必要となる研修について	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	①東久留米市DX推進方針の策定 ②DX視点からの東久留米市財政健全経営計画（改定版）実行プランの改訂 ③DX人材育成に向けた研修の実施	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	①DX推進方針→表現および構成上のアドバイス、他市事例の紹介、他市推進体制の紹介 ②実行プラン→改革改善のサイクルを回す考え方、項目設定の考え方 ③DX人材育成→各課職員に期待したい・育成したいDXスキル	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	①DX推進方針→他市事例を踏まえた推進体制を描くことができた。 ②実行プラン →DX推進の取組みと従来の行政視点からの取組みに対する、改革改善のサイクルをいかに回すかについては、取組みを進める中で徐々にで具体化していくことが有用というスマーリースタートの結論に至った。 ③DX人材育成→各課職員に期待したいDXスキルとしては、具体的なソフトウェアを活用する専門知識というより、DX視点からの業務改善の気づきを得られる人材を育成することが重要という結論に至った。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ①事業に係る計画書等を策定できた	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	東京都市町村におけるデジタル田園都市国家構想、DX推進を図るために業務所管課を交えたPT、WGの進め方（事務局の担う範囲・対面・書面等の方法論）	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は相談業務としてお力添えいただいた。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい ③現段階では課題・問題が残っているため未定	
事業の最終的な目指す姿	東久留米市DX推進方針で示す取組について検討を進める各種会議体を整備し、軌道に乗せること。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



